

基本研修（講義）

日程		時間割	科目	受講時間数（時間）
第 1 日目	12月2日(水)	10時～15分	オリエンテーション	
		10時15分～11時45分	1 人間と社会	
			①介護職員と医療的ケア	0.5
		12時15分～13時45分	②介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに関わる制度	1
			2 保健医療制度とチーム医療制度	
		14時45分～18時30分	①保健医療に関する制度	1
			②医療的行為に関係する法律	0.5
第 2 日目	12月9日(水)	10時～12時30分	③チーム医療と介護職員との連携	0.5
			3 安全な療養生活	
			①喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	2
			②救急蘇生法	2
		計	7.5	
		13時30分～16時30分	4 清潔保持と感染予防	
			①感染予防	0.5
②職員の感染予防	0.5			
③療養環境の清潔、消毒法	0.5			
第 3 日目	12月16日(水)	10時～13時30分	④滅菌と消毒	1
			5 健康状態の把握	
			①身体・精神の健康	1
			②健康状態を知る項目（バイタルサインなど）	1.5
		14時45分～18時	③急変状態について	0.5
			計	5.5
		第 4 日目	12月23日(水)	10時～14時
①呼吸のしくみとはたらき	1.5			
②いつもと違う呼吸状態	1			
③喀痰吸引とは	1			
14時45分～18時	④人工呼吸器と吸引			2
	⑤こどもの吸引について			1
⑥吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5			
第 5 日目	1月13日(水)	計	7	
		10時～17時30分 （昼休憩 1 時間）	⑦呼吸器系の感染と予防（吸引に関連して）	1
			⑧喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1
			⑨急変・事故発生時の対応と事前対策	2
			7 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	
		14時45分～18時45分	①喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1
			②吸引の技術と留意点	3
第 6 日目	1月20日(水)	計	8	
		10時～18時30分 （昼休憩 1 時間）	③吸引の技術と留意点	2
			④喀痰吸引委ともなうケア	1
			⑤報告および記録	1
			8 高齢者および障害児・者の経管栄養概論	
			①消化器系のしくみとはたらき	1.5
			②消化・吸収とよくある消化器の症状	1
第 7 日目	1月27日(水)	計	6.5	
		10時～19時 （昼休憩 1 時間）	③経管栄養とは	1
			④注入する内容に関する知識	1
			⑤経管栄養実施上の留意点	1
			⑥子どもの経管栄養について	1
			⑦経管栄養に関係する感染と予防	1
			⑧経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
⑨経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1			
⑩急変・事故発生時の対応と事前対策	1			
計	7.5			
第 8 日目	2月10日(水)	10時～19時 （昼休憩 1 時間）	9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説	
			①経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1
			②経管栄養の技術と留意点	5
			③経管栄養に必要なケア	1
		10時～10時15分	④報告および記録	1
			計	8
		第 9 日目	2月17日(水)	10時～10時15分
10時15分～11時15分	筆記試験			1
11時15分～12時	採点・採点后結果発表			0.75
12時～12時30分	救急蘇生法（講義）			0.5
12時30分～12時45分	追試準備			0.25
12時45分～13時45分	追試試験			1
13時45分～14時	採点・採点后結果発表			0.25
計	4			

基本研修（演習）

第 9 日 目	2月17日(水)	10時～19時 (昼休憩 1 時間)	救急蘇生法 (演習)	1
			喀痰吸引 (演習)	7
			口腔内の喀痰吸引	
			鼻腔内の喀痰吸引	
			気管カニューレ内部の喀痰吸引	
		計		8
第 1 0 日 目	2月24日(水)	10時～19時 (昼休憩 1 時間)	経管栄養 (演習)	8
			胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	
			経鼻経管栄養	
		計		8

実地研修

研修期間	2027年2月25日（木）～2028年2月24日（水）	1. 口腔内吸引（10回以上） 2. 鼻腔内吸引（20回以上） 3. 気管カニューレ内部吸引（20回以上） 4. 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養（20回以上） 5. 経鼻経管栄養（20回以上）
------	-----------------------------	---